

第 209 回近畿外科学会の演題募集～手術ビデオセッションの新設の案内

第 209 回近畿外科学会の会長を拝命しています、近畿大学医学部外科学教室上部消化管部門の安田卓司と申します。来年の 2 月 28 日（土）に大阪国際交流センターにて開催予定で、現在鋭意準備を進めているところです。

しかし、近年では全国規模の学術集会でも研修医や専攻医のセッションを設けるようになり、若手の登竜門としての地方会のあり方を再考する時期にあると考えます。若手の興味は何か・・？答は勿論「手術」です。そこで、“症例の臨床経験に関する発表の第一部”と“手術ビデオを競う第二部”の二部構成で開催したいと思います。新しい試みですが、少しでも近畿外科学会の活性化の起爆剤になればと期待しています。

一人で第一部、第二部の両方に演題登録して頂いても構いません。症例経験を掘り下げる経験をしつつ、手術技量の向上も図って頂ければと思います。

なお、第二部の手術ビデオに関する演題登録に際しては少しお願いがありますので、以下をご参照ください。また、演題登録期間は延長しますので、是非積極的な演題登録をお願い致します。

若手と上級医が共に未来を想像できる、地方会ならではの『第 209 回近畿外科学会』を開催することができればと思います。臨床経験の発表共々、演題登録のご協力頂きますようよろしくお願い申し上げます。

『未来を創るメス - 若手外科医のビデオセッション』

【登録資格】 登録時 39 歳までの外科医

【登録方法】

＜演題名＞

手術ビデオセッションにご登録の場合は、演題名の入力欄にて、演題タイトルの前に「手術ビデオ：」を追記ください。

＜カテゴリー＞

プルダウンメニューの中から適切な領域を選択してください。

（なお、胆嚢は「胆道」を、甲状腺は「内分泌」を選択して登録して下さい。）

【対象の手術ビデオ】

- ・自らが執刀した手術ビデオ
 - ・術式の一部の領域に限定した手技でも可
 - ・open/鏡視下/ロボット、いずれでも可
 - ・各分野の要望ビデオ
 - 上部：食道癌（中下縦隔郭清/上縦隔郭清など）、胃癌（LN No.6 郭清/脾上縁郭清など）
 - 下部：大腸癌（S 状結腸切除/直腸高位前方切除など）
 - 肝胆脾：急性胆囊炎に対する胆囊摘出術
 - 呼吸器：肺癌（肺葉切除/肺区域切除）、縦隔腫瘍に対する手術
 - 心臓血管：冠動脈バイパス術、大動脈人工血管置換術、大動脈弁置換術など
 - 乳腺・内分泌：乳癌（腋窩郭清、乳頭乳輪温存皮下乳腺全摘出術など）、甲状腺に対する手術
 - 小児外科：特に規定なし
- （※ なお、上記以外についての応募も大歓迎です。）

【セッション内容の予定】

- ・発表時間は登録演題数をみて検討
- ・関連する領域の手術でセッションを構成
- ・司会とコメンテーター（1～2名）によりコメントと評価
- ・セッション内で最高得点の発表を表彰

第 209 回 近畿外科学会

会長 安田 卓司

（近畿大学医学部外科学教室上部消化管部門 主任教授）